

## 施策評価調書(4年度実績)

				施策コード	Ⅱ-2-(1)	
政策体系	施策名	チャレンジする中小企業と創業の支援	所管部局名	商工観光労働部		
	政策名	活力と変革を創出する産業の振興	関係部局名	商工観光労働部		
				長期総合計画頁	85	

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	中小企業・小規模事業者の発展と事業承継	創業から発展に至るまでの継続支援	先端技術の活用等によるものづくり産業の活性化	クリエイティブな発想を活用した産業の活性化

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する 取組No.	基準値		4年度			6年度	目標達成度(%)													
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125									
i 経営革新承認件数(件)	②	H26	55	120	127	105.8%	120														
ii 事業承継相談対応件数(件)	①	H30	1,057	1,200	1,216	101.3%	1,200														
iii 創業支援件数(件)	②	H26	385	600	643	107.2%	600														

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i 達成	認定支援機関等と一層の連携強化を図り、経営革新計画への取り組みを促進した結果、過去最高となる127件の承認件数となり、目標値を達成した。		達成
ii 達成	事業承継ネットワーク構成機関の積極的な事業承継支援の取り組みにより、目標値を達成した。		
iii 達成	おおいたスタートアップセンターと商工団体や金融機関等の県内支援機関が相互に連携しながら精力的に創業を支援し、目標値を達成した。		

#### 【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・商工3団体で、経営革新等の承認へ支援を行い、103件が承認された。 ・タブレットを活用した経営指導により、事業者のデジタル化を支援した。
②	・九州各県や経済界と共催したベンチャー企業による展示会に、本県から2社が出展し、販路拡大等が図られた。 ・ビジネスプラングランプリ受賞企業8社を表彰し、R3年度受賞企業6社に対して事業化に向けた取り組みを支援した。また、国主催の「アツギ甲子園」において、県の支援事業から2名のファイナリストを輩出した。 ・中小企業者に対する総合的な支援機関として相談体制を整備し、経営力の向上を図るため、企業経営等に関する各種情報提供を支援した。 ・経営革新計画承認企業の中から販路開拓事業等に取り組む46社に対して経費助成を行い、認知度向上、新規顧客獲得等が図られた。 ・地域牽引企業創出事業の支援対象に2社を認定し、県経済をリードする地場中小企業の創出が図られた。
③	・ものづくり中小企業の収益力向上や事業拡大を図るため、企業の顔となり得る旗艦商品等の創出を支援した。 ・産業廃棄物税を財源とする補助事業により、県内産業廃棄物の減量化や再生利用等に資する設備導入を5件支援した。
④	・県内企業等とクリエイティブ人材をマッチングし、クリエイティブな発想を活用した付加価値の高い商品・サービス等の創出を支援した。

#### 【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(4年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	小規模事業支援事業	155.6	200
	組合育成指導費	50.0	200
	事業承継・引継ぎ促進事業	138.0	201
②	地域牽引企業創出事業	116.7	202
	経営革新加速化支援事業	105.8	202
	中小企業BCP策定支援事業	—	202
	大分発ニュービジネス発掘・育成事業	132.6	203
	おおいたスタートアップ支援事業	107.2	203
③	中小企業総合支援事業	166.5	204
	中小企業旗艦製品創出支援事業	116.7	204
④	ものづくり循環経済促進事業	71.4	205
	クリエイティブ活用推進事業	100.0	206

#### 【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

○第7回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 委員意見(R4.8) ・大分県を「起業のメッカ」として位置づけ、大分でのスタートアップを徹底的に進めることを真剣に検討すべき。『起業するなら大分で』を合言葉にあらゆる支援を官民で進めていくことが重要。
--

#### 【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会等が取り組む経営改善普及事業を支援するとともに、地域での事業の持続・発展に向け、小規模事業者の事業承継への取り組みにも力を入れていく。</li> <li>・商工会職員の機能的配置(集中化)の推進や専門指導センター(県商工会議所連合会内)の設置等、商工団体の支援体制の強化に取り組む。</li> <li>・経営革新計画の策定支援、地域牽引企業創出事業への挑戦促進等、中小企業の成長・発展のための伴走支援に軸足を置いた取り組みを行う。</li> <li>・面白い斬新なアイデアを持っている大学生など若者の応募確保に向けたPR強化と、商工団体等を通じたグランプリ応募案件の発掘を強化する。</li> <li>・早期計画的な事業承継を促し、承継後の持続化・成長を後押しするため、承継への意識喚起や後継者の育成、事業者とM&amp;A事業者との個別相談会等を行う。</li> <li>・中小企業の総合的な支援機関である大分県産業創造機構において、第四期中期経営計画を推進するため、先端技術産業の創出等の新事業戦略を展開する。</li> <li>・企業の顔となり得る旗艦商品の創出を図るため、定期的に進捗管理・助言指導を行うなど、課題に応じたきめ細かなフォローアップによる伴走支援を行う。</li> <li>・循環経済を促進するため、ものづくり産業の「設計・生産・廃棄」段階における産業廃棄物の「発生抑制・減量化・再生利用」に資する設備導入を支援する。</li> <li>・女性や外国人などによる多彩なアイデアを生かしたビジネス創出を進め、創業の裾野拡大に取り組む。</li> <li>・若く挑戦意欲ある県内の次世代経営者層に対し、新事業開発を集中的に支援し、アツギベンチャーの創出と機運醸成を行う。</li> <li>・コロナ禍からの経済立て直しや昨今の物価高騰の影響など、中小企業等の資金繰りの動向を注視し、県制度資金による円滑な資金供給を行う。</li> <li>・県内企業からのクリエイティブ活用に関する個別の相談に応じ、最適な人材をマッチングすることで、県内外に広く認知される商品・サービス等の創出を図る。</li> </ul>